

ビジネスプロセス サービスの 大手プロバイダー

Voltage はデータセントリックなセキュリティを提供し、機密データを危険にさらすことなく、不正行為の検出と防止を実現します。

規制に準拠しながらデータに不正行為分析を適用

不正行為があらゆるチャネルで急速に拡散する現代の世界では、サイロ化したバンキングシステムは悪用される可能性があります。この企業の強固な不正対策プラットフォームは、銀行間でやりとりされるデータに適用される高度な分析の強みを利用し、専用の製品、不正インテリジェンス、データサイエンスリソースを活用することで、多くの組織が結束して不正に対抗することを可能とします。

これを実現するにあたってチームはいくつかの課題に直面しました。シニアプログラ

「Voltage が導入される以前は、当社のプロダクトマネージャはデータにまったくアクセスできませんでした。今はアクセスが可能なので、データを使用して取引量や新たなトレンドを確認して、先行して新しい対策を打つことができます。当社のデータサイエンティストは、機密データを危険にさらすことなく、AI 機械学習をデータに適用し、インサイトを利用して不正の検出と防止を進めています」

シニアプログラムマネージングアーキテクト
ビジネスプロセスサービスの大手プロバイダー

ムマネージングアーキテクトは次のように説明しています。「SOX や PCI などの厳格なデータ保護規制に準拠しながら、データサイエンティストが個人情報 (PII) やクレジットカード情報などのデータを扱えるようにする必要がありました。本番データでのテストをいかにして行うかという問題もありました。ディスク暗号化は規制に準拠するための基本要件ですが、それでは分析する際にデータを露出してしまうという問題を解決することはできません。データマスキングも選択肢となりましたが、これは一方向の変換で、マスキングではインサイトを再現することはできません」

既存のインフラストラクチャも検討にあたっての重要な条件でした。チームは、隔離されたシステムをサポートすることを望んでいませんでした。導入するソリューションは、既存の環境とシームレスに統合でき、完全に仮想化された環境で構成され、Hadoop や Hortonworks を活用して、加盟銀行からシステムに流入する大量のデータを処理できることが必要でした。

Voltage のデータセントリックなセキュリティモデル — データは暗号化されたまま

同シニアプログラムマネージングアーキテクトは、データセキュリティの最新トレンドについて市場を徹底的に調査しました。「純粋なデータマスキングツールは、準拠すべき規制をサポートしていませんでした。し



概要

業界

ソフトウェアおよびテクノロジー

所在地

カナダ

課題

データセントリックなセキュリティモデルを導入することにより、分析やテスト目的で機密データへの幅広いアクセスを可能にする

製品とサービス

Micro Focus Voltage SecureData Enterprise

主な成功要因

- 高度なデータ保護の実践
- 機密データを危険にさらすことなく、不正行為の検出と防止に関するインサイトを提供する高度でセキュアな分析
- セキュアなデータテスト環境
- ディザスタリカバリおよび高可用性の向上
- Micro Focus プロフェッショナルサービスとの強固なパートナーシップ

「Voltage は、当社のデータセキュリティのすべてのユースケースに対応するワンストップショップです。現行のあらゆるデータプライバシー規制に準拠しており、当社の環境に完璧に統合できて、データ保護アプローチとプロセスの完成度を高めることができました」

シニアプログラムマネージングアーキテクト
ビジネスプロセスサービスの大手プロバイダー

お問い合わせ先: [CyberRes.com](https://www.cyberres.com)

ソーシャルメディアはこちら



かし、Micro Focus Voltage のことを知り、すぐに興味を持ちました。Voltage のフォーマット保持型暗号 (FPE) を使用すると、プロセス全体を通じてデータをエンドツーエンドで暗号化されたままにすることができます。これにより、データのセキュリティが大幅に向上します」

Voltage はデータ自体に保護機能を組み込み、データセントリックなセキュリティモデルにより、分析にもビジネスプロセスにも使用できる状態にデータを維持します。アプリケーションやデータベースを変更することなく保護された状態でデータが流れるので、システムアナリストや QA エンジニアは、安全な環境で自分の作業を行うことができます。さらに Voltage は、すでに使用されているものを含め、主要なビッグデータプラットフォームとシームレスに統合できるように設計されています。

Micro Focus プロフェッショナルサービスが導入を支援しました。「当社の環境とユースケースに特化したサポートと実践的な Voltage のトレーニングが必要でした」と、シニアプログラムマネージングアーキテクトは述べています。「Micro Focus プロフェッショナルサービスのコンサルタントとの連携は、私のこの業界での経験の中でも最高のものでした。開始から完了まで私たちにサポートし、私たちのユースケースが Voltage 環境内で機能し、全体のインフラストラクチャに統合されるまで確認してくれました。わずか3か月で稼働を開始できましたが、このことでも、プロフェッショナルサービスの完成度の高さが分かると思います」

Voltage は現在 Hadoop と Hortonworks を基盤に運用されており、高度なデータ保護を実現しています。暗号化されることなく保存されるデータは無く、全てのデータはローカルの Hadoop インスタンスに分散して格納されます。プロダクトマネージャは、ユーザーフレンドリなツールにログオンしてデータアクティビティを確認できますが、個人情報やクレジットカード情報などの機密データは永続的に暗号化されているため、彼らの目に触れることはありません。同シニアプログラムマネージングアーキテクトは、ユーザーに提供できるアクセスのしやすさを評価しています。「Voltage が導入される以前は、当社のプロダクトマネージャはデータにまったくアクセスできませんでした。今はアクセスが可能なので、データを使用して取引量や新たなトレンドを確認して、先行して新しい対策を打つことができます。当社のデータサイエンティストは、機密データを危険にさらすことなく、AI 機械学習をデータに適用し、インサイトを利用して不正の検出と防止を進めています」

そして、次のように付け加えます。「Voltage FPE を使用すると、暗号化されたデータの照合や検索ができます。既存のアクセス制御、監視、認証、認可設定環境との統合が高い完成度で実施でき、コンプライアンス対応、監査、権限管理が容易になりました」

Voltage によって実現されたセキュアなデータテスト環境では、直接識別子や二次識別子が排除されているので、品質保証チームがデータを直接処理できます。Voltage のモットーは「暗号化は1度だけ、復号は必要なときだけ」ですが、シニアプログラムマネージングアーキテクトが説明するように、

これは完璧に機能しています。「私たちはまったく復号化しないことを目指しています。Voltage では、必要に応じて1つのフィールドや行など最小限の要素を復号化できます。しかもディスクレベルや処理中ではなく、メモリ上のみで復号化されます」

透過的なセキュリティモデルによる TCO の管理

データセキュリティの重要性は、同社の成功の中核をなしています。Voltage は、ステートレスキー管理機能によって、2つのデータセンター間の負荷分散をサポートしており、信頼性の高いディザスタリカバリと高いシステム可用性を実現します。従来のようなキーとそのキーを管理する方式では、十分なデータ保護が得られません。

シニアプログラムマネージングアーキテクトは次のようにコメントしています。「Voltage は、当社のデータセキュリティのすべてのユースケースに対応するワンストップショップです。現行のあらゆるデータプライバシー規制に準拠しており、当社の環境に完璧に統合できて、データ保護アプローチとプロセスの完成度を高めることができました。単一フレームワークのアプローチにより、透過的なセキュリティモデルで総所有コスト (TCO) を制御できます」

最後にこうまとめています。「Micro Focus、特にプロフェッショナルサービスチームとの協業は、素晴らしい経験になりました。Voltage を活用することで、関連するすべてのセキュリティとガバナンスのポリシーを満たすことができるようになりました。これは、金融サービス業界での当社の成功に不可欠なものです」

マイクロフォーカスエンタープライズ株式会社
jp-info-enterprise@microfocus.com
www.microfocus-enterprise.co.jp